

# いばらきストリートデザイン ワークショップ

ニュース #03

歩きやすく、歩きたくなるメインストリートへ!

いばらきストリートデザインワークショップとは

茨木市では、市の中心部を、より多くの人々が訪れ、滞在し、活動したくなるような"まちなか"にするための取組を進めています。2回のミーティング(勉強会)と3回のワークショップを通して、各拠点を結ぶ"メインストリート"である中央通りと東西通りを、より魅力的な通りにするためのアイデアなどを参加者の皆さんと一緒に考えていきます。



## 各グループでの意見交換を受けて

各班で話し合ったことを踏まえて、山口先生からコメントを頂きました。

### ■ 通りの将来像設定に向けて

- 暮らしの中で、思いがけない出会いがあるのが通りの良さ・強みです。歩きながら、**人の活動や顔が見えるなど、まちが生きている様子を感じられる**ことは、通りの将来像の大事な要素になると思います。

### ■ 将来像実現に向けた具体的取組について

- 一般的に、人が歩いて良いと感じる距離は 300m程度であると言われています。
- 両駅と市役所(市民会館跡地エリア)の距離が約600mですから、その間に**1~2箇所、歩きたくなるような仕掛けや取組が必要**だと思います。
- 具体的な仕掛けのイメージとして、本日の議論では、**立ち寄り、ゆっくりできるような空間のニーズが高い**ように感じました。
- まずは**社会実験的な取組から始めて、それを面的に広げていく**ことができれば良いと思います。



次回は  
ココ!

## 今後の予定

### テーマ① 通りの“ミリョク”を探しに行こう!

10月17日(日)14:00-16:00  
場所▶福祉文化会館202号室

中央通りと東西通りを実際に歩いて、通りの魅力や気になるところを見つけ、共有しましょう。

### テーマ② 通りの“ミライ”をイメージしよう!

11月14日(日)14:00-16:00  
場所▶ローズWAM501・502号室

歩いて見つけた魅力を踏まえ、茨木のメインストリートとして望ましい通りの姿を話し合しましょう。

### テーマ③ 通りの“コセイ”を引き出そう!

12月19日(日)14:00-16:00  
場所▶福祉文化会館202号室

通りの魅力を高め、個性を引き出すための具体的なアイデアを考えましょう。



次回からの参加も大歓迎!

歩きたくなるストリートの実現に向けて、**具体的な取組や空間のイメージをみなさんと一緒に考えていきたい**と思います。

## Facebookで情報発信しています

これまでの取組は Facebook ページにてご紹介しています。右のQRコードを読み込むか、Facebookで「いばらきストリートデザインワークショップ」と検索してください。



## 参加をご希望の方は

【定員】30人 \*大幅に超える場合は、抽選とします  
【対象】中央通り・東西通り沿道で働いている方、お住まいの方、この取組に興味がある方  
右のQRコードからお申込みいただくか、以下の内容を記載し、メールもしくはFAXにてお申し込みください。①氏名(ふりがな)②年齢③電話番号④メールアドレス

参加申込  
はこちら



次なる  
茨木へ。

茨木には、次がある。

お待ちしております

問い合わせ先 茨木市 都市整備部 都市政策課 まちづくり係  
TEL:072-620-1660 FAX:072-620-1730 E-mail:toshi@city.ibaraki.lg.jp

## 開催概要 テーマ②「通りの“ミライ”をイメージしよう！」

11月14日(日)14時から、第2回目のワークショップを開催しました。「通りの“ミライ”をイメージしよう」をテーマに、どんな通りだったら歩きたいと思えるのかや、中央通りと東西通りを将来どうしていきたいのかなどについてイメージし、話し合いました。

山口先生からの  
レクチャーの  
ポイント

### ■ 通りの将来像を考えていく上でのポイント

- どんな通りだ行ってみたいと思うのか、まずは具体的なシーンを想像することから始めましょう。
- 具体的な場所から想像する方法(この場所で何が出来るか)と、自分がやってみたいことから想像する方法(やってみたいことはどこで出来るか)などがあります。
- そして、想像したシーンから大事にしたい「キーワード」を抽出し、それを将来像につなげていきましょう。



山口 敬太 准教授  
京都大学大学院工学研究科

## 当日のグループワークの内容

前回のまち歩きで見つけた通りの特徴を各班で共有したあと、グループワーク①では「歩きたくなるストリートの具体的なシーンをイメージ」し、グループワーク②では「通りで大事にしたいキーワード」について話し合いました。

■グループワーク① 歩きたくなるストリートの具体的なシーンをイメージしよう  
どんな通りだったら歩きたくなるのかについて、ワークシートを用いて様々なシーンをイメージしました。



■グループワーク② 通りで大事にしたい「キーワード」を抽出しよう  
イメージした具体的なシーンを踏まえて、将来の通りで大事にしたい「キーワード」を抽出し、現状の通りに足りないことや、さらに伸ばすべきことなどを話し合いました。

### 【ワークシート】

ストリートシーンシート

テーマ「歩きたくなるストリート」を想像してみよう!  
まちの具体的なシーンを想像し、どんなストリートだったら歩きたくなるのかについて、書き込みやキーワードを抽出しよう。

だれと?	いつ?
どんなとき?	どんな気持ち?

ワークシートに、「だれと」「いつ」「どんなとき」「どんな気持ち」の4つを書き込み、歩きたくなるような将来の通りの具体的なシーンを考えました。

# 歩きたくなるストリートってどんなイメージ？

「歩きたくなるストリート」をイメージし、通りとして大事にしたいキーワードや将来像の実現に向けたポイントについて、4つのグループで話し合った内容をまとめました。



実現のための具体的な工夫に関する意見も出ました！

- ・イルミネーションや足元照明による特別感の演出
- ・時間を区切った歩行者天国
- ・公園付近や通りの角地にベンチ
- ・キッチンカー
- ・ドアが開いていたり、ガラス張りでお店の中の様子がみえる店舗

## 1班

### 歩きたくなるストリートのイメージ

- ・四季を感じることができる通りであれば歩きたくなる。
- ・目的地へ向かう道の途中からワクワクできる通りがいい。
- ・祭りのときのお囃子が向かう沿道で聞こえるように、**エリア全体で楽しい空間**にしたい。目的地は新施設のイメージ。

- ・開放的なテラス席でふらっと一杯、ストリートでも楽しめるようになったらよい。
- ・沿道の方が気軽に集まれ、コーヒー片手に会話を楽しみたい。
- ・そこに行けば誰かに会えるようになればよい。
- ・一人でぼーっとできるなど、**一人の時間を大切にしたい。**

### キーワード

景観的な統一感

ふらっと立ち寄れる人の営みを感じることができる通り



## 2班

### 歩きたくなるストリートのイメージ

- ・ささやかなコミュニケーションが、どこか心地いい。
- ・ちょっとした人の滞留空間があるので、そこがコミュニケーションの場になる。
- ・通学する学生は、「急いで歩いている」だけで、そこで**人と人のコミュニケーション**があれば、朝のゆとりや豊かさが生まれる。
- ・“待ち合わせ場所”では、人が集まり、自然とコミュニケーションが生まれる。

- ・障害のある人もない人も気兼ねなく食事できるとよい。
- ・通りのミライは、“**ミライがある通り**”では！
- ・全ての人にとってウェルカムな通りとなるのがメインストリート。
- ・通りの店舗は、**ガラス張り**で中で何をやっているのか分かって、入りにくさがなくなる。逆に、一見すると入りにくいお店が路地裏にあるとさらにおもしろい。

### キーワード

人と人の“ワン・コミュニケーション”がある通り

ちょっと先の“ミライが見える”通り  
多世代の様子が“見える”通り



## 3班

### 歩きたくなるストリートのイメージ

- ・茨木別院に立派な桜の木があり、桜の季節に通ると楽しい気持ちになるので、**自然や季節**を感じることが出来たら歩きたくなる。
- ・一人で昼に散歩する時に、**緑が多くて落ち着ける雰囲気**があると歩きたくなる。

- ・孫と昼にでかけて、**特徴的なお店**や**入りやすいお店**と一緒においしいものを食べて幸せな気持ち。
- ・家族の誕生日に、外食に出かける途中、**通りに雰囲気**のいい店があり、賑わっているのを見ると**幸せな気持ち**になる。
- ・通りにあるお店の人と立ち話できると楽しい。

- ・帰宅途中で、ひとりで一息つきたくなった時に、**何も考えずゆったりできる場所**があれば、寄りたくなる。
- ・休日に子供と中央広場のイベントに出かけると、**子供は椅子に座りたがるので、通りに座る場所**があると、安心して出かけられる。

### キーワード

自然に触れる、季節を感じる

外に開いて入りやすい店、楽しく食事できる店、店員とコミュニケーションが取れる店

休憩したい、のんびりしたい



## 4班

### 歩きたくなるストリートのイメージ

- ・茨木神社の中を歩いて通勤していると、**季節の変化**が感じられて、元気になる。
- ・休日やイベントごとだけでなく、日々の通勤通学時に“**がんばるぞ**”とスイッチが入るような通りがいい。

- ・そもそも中央通りや東西通りは、**2人並んで会話しながら歩けるような安心・安全な道**ではないんじゃないか？

- ・誕生日やハレの日が、目的地に向かうまでの道も楽しめる“**まちなかUSJ**”(歩くたびに発見があり、ワクワクするストリート)のようなストリート。
- ・どんなシチュエーションでも、まちなかの人々が歌ってくれるような**歓迎ムードのあるストリート**。
- ・歩いている人が**主役**になるストリート。

### キーワード

愛でる空間がある

安心・安全  
並んで歩ける通り

いつでも主役になれる

